

西小学校だより

教育目標「正しく たぐまじく」・重点目標「チャレンジ!」

進級・進学に向けて、まとめの3学期がスタート! ～午(うま)年うしく「新しい挑戦の年」にしましょ～

年末年始はなかなかの雪でしたが、1月8日、子どもたちは元気に登校し、校舎に明るい笑顔が広がりました。新しい年を迎える学校では一年間のまとめと次の学年・学校へ向けての大変なステップアップのための3学期が始まりました。

3学期始業式では、冬休みの二つの宿題を振り返った後、以下のような話をしました。

問題です。今年はなどしてどうか。(子どもたちは「うま」) そうです。午(うま)年です。

では、午年とはどんな年でしょうか。(子どもたちは「…」) 午年というのは、速さ、情熱、

自由などエネルギーにあふれているのだそうです。だから、「新しい挑戦や冒険にピッタリの年」「人間関係が広がる年」と言われています。

このような午年で始まる3学期ですが、では、3学期はどんな学期なのでしょう。それは、1年生から6年生まで、それぞれが次の学年や学校へ、ステップアップするためのまとめと準備をする大切な時期なのです。

1年生は、4月から一番下の学年ではなくなります。2年生は、4月から一番下の学年ではなくなります。2年生の仲間入り。3年生では、理科や社会、総合学習など新しい勉強が始まります。

3年生は、4月から中学年のリーダーです。高学年がないときは、4年生が学校のリーダーになります。

4年生は、4月から高学年。学校行事の準備や委員会活動など、6年生を助け学校を支える5年生になります。

5年生は、4月から最高学年。西小の全校を引っ張るリーダーです。6年生は、学校行事や児童会、なかよし班など、学校の中心となつて活躍する場面がグングンと増えます。

6年生は、4月から中学生。新しいステージに立ちます。3月の卒業式は、一生で1回の大切な行事です。卒業の日に向かって、小学校6年間のまとめをしその中学校へ巣立つ

3年生は、4月から6年生まで、それぞれが次の学年や学校へ、ステップアップするためのまとめと準備をする大切な時期なのです。

1年生は、4月から一番下の学年ではなくなります。2年生の仲間入り。3年生では、理科や社会、総合学習など新しい勉強が始まります。

6年生は、4月から中学生。新しいステージに立ちます。3月の卒業式は、一生で1回の大

切な行事です。卒業の日に向かって、小学校6年間のまとめをしその中学校へ巣立つ

のです。

子どもも大人も一緒に、自分にふさわしいめあてを立てられるとグンと成長します。次の学年・学級に向けて、「新しい挑戦の年」「人間関係が広がる年」を念頭に、笑顔でチャレンジできるよう職員一同支援してまいります。保護者の皆様からも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

当面の予定

- 1/15(木)～23(金)校内書き初め展
1/19(月)～23(金)レベルアップ週間
1/20(火)全校5限授業
1/20(火)～23(金)避難訓練予定(休憩時間想定)
1/28(水)PTA企画委員会・PTA臨時学年委員会
1/30(金)親善スキー大会前日準備(全校5限授業)
1/31(土)親善スキー大会(5・6年)、1～4年通常登校3限後下校(給食なし)
2/2(月)振替休業日
2/4(水)全校朝会
2/5(木)新1年生一日入学
2/10(火)アルペンスキー教室(3～5年)、諸費最終引落とし日
2/13(金)全校朝会(委員会引継式)、委員会(4～6年)
2/18(水)全校朝会、全校4限下校



R8年度教育課程の改善

西小では、これまでに様々な業務改善を進めてきました。学行事をはじめとした教育活動の見直し、コミュニケーションスクールや学校ボランティアによる協力体制の構築、学校給食の公会計化、通知表の見直しと個別面談への移行など、ご理解とご協力をいただきてきました。ありがとうございました。

始業式・生活目標講話(1/8)
1・2月の生活目標「みんな友達！雪も友達！元気いっぱい笑顔で過ごそう！」では雪の安全についても指導しました。



始業式・生活目標講話(1/8)

1・2月の生活目標「みんな友達！雪も友達！元気いっぱい笑顔で過ごそう！」では雪の安全についても指導しました。



校内書初め大会(1/9)

低学年は硬筆、中・高学年は毛筆の書初めを行いました。日本の文化ですね。



4年生・委員会見学(1/14)

高学年になると始まる委員会活動の見学です。5年生への準備が始まっています。



2年生・体育「スキー遊び」(1/14)

今年の初スキーは2年生でした。雪の中、元気に飛び出した子どもたちです。

校行事や児童会行事等を除いて、総授業時数が4年生以上で年間1015時間、3年生980時間、2年生910時間、1

年生850時間と決まっています。学年閉鎖や授業者の出張等もあり、実際にはそれ以上の授業時数を確保しています。この実際の総授業時数が1086時間以上の場合は、見直すように通知が出ています。この数字は4年生以上にあたるので、標準の総授業時数より71時間以上多い学年を見直しました。

こうして、1年生の4限下校日の設定、2年生の6限日の廃止、全校5限授業日等の設定を

行っています。今年度の実績から、1・2年生ではまだ多い状態が見込まれるため、更に見直しを検討しています。

また、高学年と低学年で週の時数の差が大きい一因に学校行事があります。運動会等の準備もそうですが、宿泊行事や親善大会等の参加があります。昔は当たり前と思われていた学校行事ですが、現在は子どもたちにとっても教員にとつても過度な負担になっているケースが生じています。一例ですが、学校行事の参加が嫌で登校を渋るケースもあります。学校行事等についても、引き続き見直す必要が

あります。

ほかにも、PTAの組織・活動が大幅に見直されたので、PTA活動についても具体的に準備していく必要があります。

来年度の改善点・変更点につきましては、2月の学習参観後の全体会でお示します。

《表彰の記録》おめでとう!!

新春文芸・十日町新聞社

【習字・特選】6年
【新春文芸・妻有新聞社

【習字・特選】5年
【短歌優秀賞】5年
6年